

プロとの交流に塩釜が沸いた！！

体協スポーツニュース スポーツ広報委員会

平成26年
8月号
Vol. 12

パナソニック 2014 復興支援
スポーツ交流会 in 塩釜



去る平成二十六年七月五日、塩釜ガス体育館において「パナソニック2014復興支援スポーツ交流会 in 塩釜」が開催されました。
当日はラグビー部・アメリカンフットボール部の選手とガンバ大阪のコーチが来てくださり、子ども達だけでなく保護者の方ともたくさん触れ合って頂きました。

子どもの笑顔で

選手の心も温まる

選手・コーチの紹介が終るとさっそく三グループに分かれてラグビー・アメ



リカンフットボール・サッカーを各二十五分間ずつ体験。
サッカーはプレイしたことはあってもラグビーやアメフトは、ボールも触ったことのない子ども達ばかり。あちこち跳ね返るボールに、笑いが止まりません。
杉崎翔くんは「サッカーが楽しみで来たけど、初めてやったラグビーも楽しかった」とコメント。
参加者全員にTシャツとW杯モデルのサッカーボールが贈られ、交流会終了後も選手にサインをもらったり、握手したりとほのぼのとした姿が見られました。

選手からのコメント

「子ども達の為にかういう機会があるっていうのは、すごく良いことだと思います。サッカー・アメフト・ラグビーと色々なスポーツを一緒にできるってことも良かったのかな。短い時間でしたがありがとうございました。」

ラグビー界のアベヒロシ見参!



パナソニックワイルドナイツにはアベヒロシが在籍しています。でも、テルマエロマエの阿部寛ではありません。
宮城県石巻市出身の阿部浩士選手です。
阿部浩士ことアベチャンは小

将来の夢はメッシ!

第二部 未来の部では選手と子ども達が夢を語り合いました。
ガンバ大阪の島田貴裕コーチ(49)が「二十七年前に入ってからずっとパナソニック命。今後も盛り立てていく」と話せばアメリカンフットボール部の脇坂康生選手(45)は「もう少し日本代表で頑張りたい」と現役続行を表明。

ここでは二大レジエンドの目標が聞きました。子ども達の夢と言えば、やはり一番人気はサッカー選手。
「目標は誰ですか?」との質問に本田・鬨莉王・ネイマールの名前が上がる中「メッシです!」と元気に答えてくれたのは、橋本侑依さん。



「今度こそコーチを倒して、得点王になる」と大胆な宣戦布告です。
そんな未来のなでしこに向けて、コーチ陣からのアドバイスは「大事なことは、誰よりもサッカーが好きで、誰よりもボールに触ること」でした。
子ども達には是非、夢に向かって羽ばたいて欲しいものです。

四年生の時、友人の誘いでラグビーを始め、その楽しさを知りました。「ラグビーは一人ではなく仲間とプレイできるのが楽しくて良い」と語ります。一回でも多く試合に出られるように、日々体を鍛えているアベチャンですが、実はもう一つの顔があるんです。
それは調理師学校の生徒さんであること。
ご実家は石巻にあるお寿司屋さんの「すしまさ」。アベチャンはその看板息子だったのです。
立派なお寿司屋さんになるべく、二足のわらじを履いて頑張っています。

☆お気に召すまま☆

ピザ作り体験は、玉ねぎ・ピーマン・ソーセージ・コーン・チーズと、好きなものを好きなだけ入れて、あとは石窯で焼けるのを待ただけ。高温になる石窯は焼き時間、約2〜3分。
焼く順番が来るまで待つ時間がありました。が、焼き上がりの香ばしい匂いは石窯ならでは。アツアツのピザを口いっぱい頬張る参加者の顔は皆笑顔でした。汗を流しながら、焼いて下さった石窯係の方、ありがとうございました。
たいへん美味しくいただきました。



おらほの☆お元気さん



市川陽子さん(67)
太極拳歴 8年



仕事を引退してからサークルに入り発見したことがあります。それは、いくつになっても新しく友達が出来るといふこと。家で時間を持て余すよりも、まず一歩踏み出すことが大事です。これからの人には新しいことにどんどん挑戦してほしいですね。



サークル名：塩竈市太極拳協会
場所：塩釜ガス体育館
活動日時：月曜日 13時30分～15時30分
月3～4回
対象者：年齢・男女問わず
問合せ先：遠藤/022-366-6311

秋のねんりんピックに向けて練習中です！

しおつちおじのかみ 塩土老翁神とは・・・

航海や潮の干満などを司る神様で、塩竈神社の主祭神です。はるか昔、東北地方平定の任務を受けた二人の神様の道案内として海を渡ってきました。そして、そのまま塩竈に留まり塩の製造方法を伝えたとされています。



しおつちおじのかみ
塩土老翁神ふるさとの海へ
第六十七回塩竈みなと祭

皆さんは、お盆や年末年始にふるさとへ帰ることがあるでしょう。塩竈みなと祭の「海上渡御」とは、塩竈神社の神様をふるさとの海へお連れすると言います。戦後間もない昭和二十三年、祭りで郷土を盛り立てようと、塩竈神社の主祭神である塩土

雨を吹き飛ばせ！

七月二十日開催、塩竈みなと祭・前夜祭の花火大会は昨年同様、朝からシトシト雨模様。いざ開催されたものの、雨の中で大輪の花を咲かせていました。週間予報では二十一日、本祭も雨でしたが、ご覧あれ！雲一つない快晴を。そう！今年の花火は本祭の雨を吹き飛ばす秘策だったのです。



寄贈して頂きました

- 株式会社タマス様より
- ・卓球台 4台
 - ・ネットサポート 4つ
 - ・練習用ボール 4ケース
- NPO 法人日本Gボール協会様より
- ・バランスボール (65cm) 12個
 - ・触覚ボール (2個入り) 5セット
- 大切に使います
ありがとうございます

優勝は誰の手に・・・

みなと祭では毎年、小・中学生による「よしこの塩釜コンテスト」があり、先生はもちろん父兄も力が入る学校行事の一つになっていきます。それぞれの学校で独自に振付を考え、「優勝」を勝ち取るべく三五〇m弱の道のりを全力で踊る子ども達には脱帽です。そんな今年のコンテストで、優勝に輝いたのは小学生の部 塩竈市立第三小学校 中学生の部 塩竈市立玉川中学校 でした。

来年、この二校には連覇を、他の学校には優勝を狙ってほしいと思います。



編集後記

最近よく耳にする「今の子ども達は」という言葉は、大人が自分の子ども頃と今の子ども達を比べて卑下しているように感じる。今回、市内中総体を調べて思ったことは、子ども達が部活やその応援に一所懸命取り組んでいる姿は昔も今も大して変わらず、そして皆、一様に輝いているということ。今時の子ども達もやる時はやるのだ！

PEN☆Y

編集・発行
特定非営利活動法人 塩釜市体育協会
塩竈市温水プール(ユープル)内
住所 〒985-0006 宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173
電話 022-363-4501 IP電話 050-3387-3552
FAX 022-366-0281
E-MAIL pool@npo-shiogama-taikyo.or.jp
URL http://www.npo-shiogama-taikyo.or.jp/